令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教授学習科学プログラム　教授創成科学コース　社会認識教育学分野

出題の意図等

社会認識教育学分野では，学校教育の教育内容や教育方法に関する基本的な専門的知識・技能を共通の基盤としつつ，自身の研究課題に取り組むための専門的知識・技能を有する人材を求めている。そのため，共通問題と，研究領域ごとの選択問題を設定している。それぞれにおける出題の意図等は，下のとおりである。

なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

［Ⅰ］［Ⅱ］共通問題（社会科教育からみた教科教育学および教授学習科学に関するもの）

［Ⅰ］社会科教育の教授学習に関する基礎的知識を理解しているかを確認することを意図した。

［Ⅱ］社会科教育の基礎的知識を理解しているかを確認することを意図した。

（解答のポイント）出題された項目について，先行研究の知見を踏まえて論じているか，社会科教育の特徴に基づいて論じているか，自らの考えを適切に表現しているかを評価する。理論や概念，また，実際の事象などに言及した場合は，それらが適切に使用されていること，さらに，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

［Ⅲ］共通問題（社会科教育学）

社会科教育の基盤をなす目標論・内容論・方法論、社会科教育史における主要な出来事と論争、ならびに世界の社会科教育および国内の関連領域と日本の社会科教育との接点に関する専門的知識を問うことを通して、本コースで研究を進めるために必要な基礎的知識・理解を備えているかを評価することを目的とした出題である。

（解答のポイント）地理・歴史・公民に関する基本的な概念用語，および学習理論と教師教育に関する理論について，正確な知識を有しているか，適切に説明できるかを評価する。さらに，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

［Ⅳ］選択問題（地理教育，歴史教育，公民教育，地理的内容，歴史的内容，公民的内容）

各領域における基本的な知識および，それらについて各領域の観点から適切に説明，考察する能力を問う問題である。

（解答のポイント）問１～３においては，出題された項目について，各教科・科目で扱う内容を教科教育学的に考察できるかを評価する。問４～６においては，各領域における基本的な知識を有し，適切に説明できるかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教授学習科学プログラム　教授創成科学コース　社会認識教育学分野

出題の意図等

［V］選択問題（地理学，歴史学，哲学・倫理学，法学・経済学）

各領域における基本的な知識および，それらについて各領域の観点から適切に説明，考察する能力を問う問題である。

（解答のポイント）出題された項目について，その背景等も含めて理解しているか，問題文に沿って，課題や限界，具体性等を適切に説明できるかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

［VI］選択問題（地理学，歴史学，哲学・倫理学，法学・経済学）

各領域における重要概念，重要用語に関する知識と説明力を問う問題である。

（解答のポイント）出題された項目やその背景，他概念との関連等について，正確な知識を有しているか，問題文に沿って適切に説明できるかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。